

2026年6月の天候（宮城県）

仙台管区気象台

令和8年7月2日

【天候の特徴】

○多雨

1 気象概況

この期間、中旬を中心に高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、上旬と下旬はオホーツク海高気圧からの湿った空気や低気圧、前線の影響で雨の日が多く、21日は大雨となった。なお、宮城県を含む東北南部は20日頃に梅雨入りしたとみられる（平年より8日遅く、昨年より3日早い）。

月平均気温は[平年並]。月降水量は[かなり多い]。月間日照時間は[多い]から[平年並]。

上旬：オホーツク海高気圧からの湿った空気や台風第6号、低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。

旬平均気温は[平年並]。旬降水量は[かなり多い]から[多い]。旬間日照時間は[少ない]。

中旬：高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、曇りや雨の日もあった。

旬平均気温は[高い]から[平年並]。旬降水量は、東部は[少ない]から[かなり少ない]、西部は[少ない]から[平年並]。旬間日照時間は[かなり多い]から[多い]。

下旬：前半は低気圧や前線の影響で雨の日が多かったが、後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

旬平均気温は[平年並]。旬降水量は[かなり多い]。旬間日照時間は[多い]から[平年並]。

2 日々の気圧配置

- 1日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 2日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 3日：台風第6号が本州南岸を東北東へ進む。
- 4日：台風第6号から変わった温帯低気圧が日本の東にあって東へ進む。一方、オホーツク海に中心を持つ高気圧が北日本に張り出す。
- 5日：オホーツク海に中心を持つ高気圧が北日本に張り出す。
- 6日：高気圧がオホーツク海にあってほとんど停滞する。
- 7日：引き続き、高気圧がオホーツク海にあってほとんど停滞する。
- 8日：低気圧が日本海にあって北東へ進む。
- 9日：低気圧が北海道付近にあって東北東へ進む。一方、東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 10日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 11日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 12日：東北地方は気圧の谷となる。
- 13日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 14日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 15日：日本海は気圧の谷となる。また、前線を伴った低気圧が日本の南にあって東北東へ進む。
- 16日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 17日：引き続き、東北地方は高気圧に覆われる。
- 18日：高気圧が日本のはるか東にあって東へ移動する。一方、上空に寒気を伴った気圧の谷が日本海にあって東へ進む。
- 19日：上空に寒気を伴った気圧の谷が東北地方を通過する。
- 20日：前線を伴った低気圧が黄海にあって東北東へ進む。
- 21日：低気圧が日本海にあって東へ進む。また、前線上の低気圧が関東の東にあって東へ進む。
- 22日：前線を伴った低気圧が日本の東にあって東へ進む。また、別の低気圧が日本海中部にあって東へ進む。
- 23日：東北地方は気圧の谷となる。
- 24日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 25日：前線が東シナ海から九州地方を通り、日本の南にのびる。一方、高気圧が日本のはるか東にあって東北東へ移動する。
- 26日：前線を伴った低気圧が日本の東にあって北東へ進む。また、別の低気圧が日本海にあって北東へ進む。
- 27日：低気圧が千島近海にあって前線が東日本にのびる。一方、大陸の高気圧が日本海に張り出す。
- 28日：高気圧が日本海にあってほとんど停滞する。
- 29日：高気圧が日本海にあってゆっくり東南東へ移動する。
- 30日：東北地方は高気圧に覆われる。

3 気象統計値

2026年6月

		平均気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(h)		
		本年	平年差 (℃)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分
仙台	上旬	18.3	+0.2	平年並	77.0	230	かなり多い	34.1	57	少ない
	中旬	20.3	+1.2	高い	28.0)	56	少ない	84.1	192	かなり多い
	下旬	20.1	-0.2	平年並	209.5	347	かなり多い	53.1	134	多い
	月	19.6	+0.4	平年並	314.5)	219	かなり多い	171.3	119	多い
石巻	上旬	17.2	+0.1	平年並	72.5	303	かなり多い	43.4	67	少ない
	中旬	19.0	+0.7	平年並	23.5	63	少ない	71.4	148	かなり多い
	下旬	19.1	-0.4	平年並	100.0	202	多い	47.0	107	平年並
	月	18.5	+0.2	平年並	196.0	177	かなり多い	161.8	103	平年並

4 極値・順位の更新

2026年6月

○気象官署及び特別地域気象観測所(月として3位まで記載)

要素名	地点名	順位	値	起年月日	統計期間
月降水量の多い方から	仙台	3	314.5)	2026年6月	1927年6月～2026年6月
日降水量	仙台	1	145.0	2026年6月21日	1927年6月～2026年6月

○アメダス(月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

要素名	地点名	順位	値	起年月日	統計期間
月降水量の多い方から	鶯沢	1	320.0	2026年6月	2002年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	川渡	1	325.0	2026年6月	1976年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	志津川	1	240.0	2026年6月	1976年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	加美	1	275.5	2026年6月	2006年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	女川	1	335.0	2026年6月	2011年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	塩釜	1	294.5	2026年6月	1976年6月～2026年6月
月降水量の多い方から	名取	1	280.5	2026年6月	2003年6月～2026年6月
日降水量	鶯沢※	1	138.0	2026年6月21日	2002年6月～2026年6月
日降水量	川渡	1	139.5	2026年6月21日	1976年6月～2026年6月
日降水量	築館	1	116.0	2026年6月21日	1976年6月～2026年6月
日降水量	加美	1	108.5	2026年6月21日	2006年6月～2026年6月
日降水量	泉ヶ岳	1	175.0	2026年6月21日	2006年6月～2026年6月
日降水量	新川	1	120.5	2026年6月21日	1976年6月～2026年6月
日降水量	塩釜	1	124.0	2026年6月21日	1976年6月～2026年6月
日降水量	名取	1	136.5	2026年6月21日	2003年6月～2026年6月

日降水量	蔵王	1	109.5	2026 年 6 月 21 日	2006 年 6 月～2026 年 6 月
日最大 10 分間降水量	気仙沼	1	12.5	2026 年 6 月 12 日	2008 年 6 月～2026 年 6 月

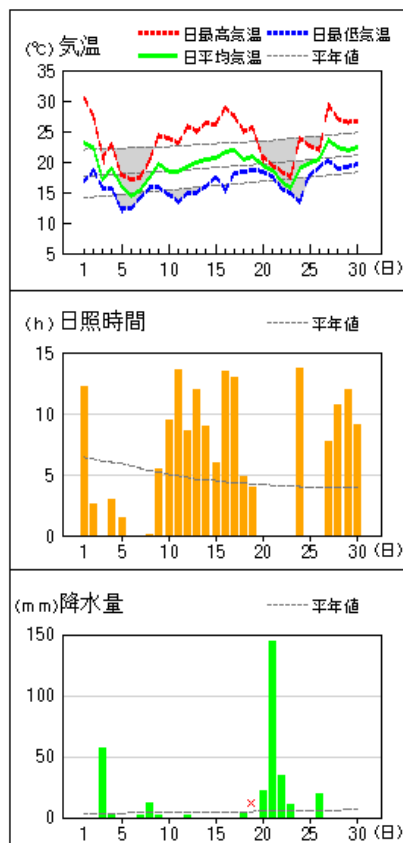
※鶯沢は年間として、日降水量の多い方から 1 位を更新。

5 気象経過図

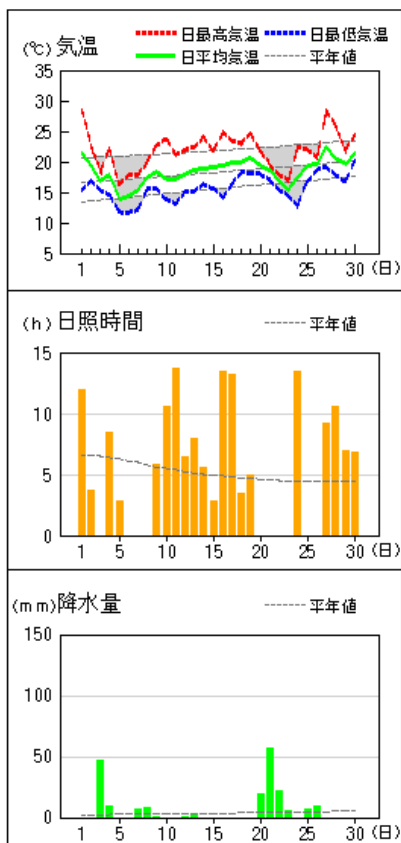
アメダス 気象経過図：2026年06月01日-2026年06月30日

2026 年 6 月

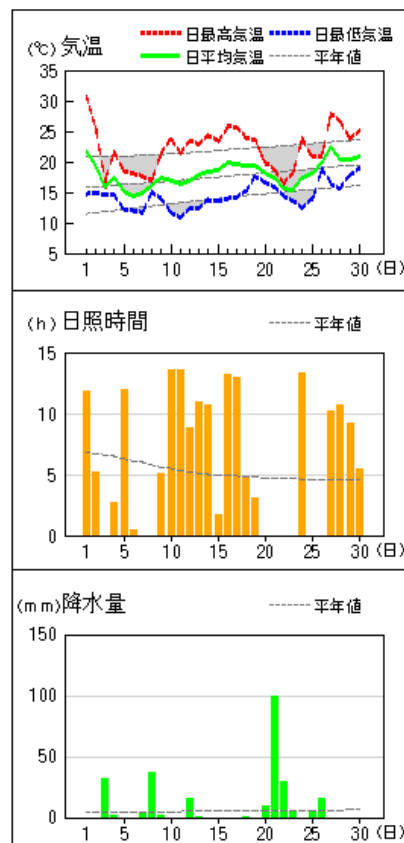
仙台



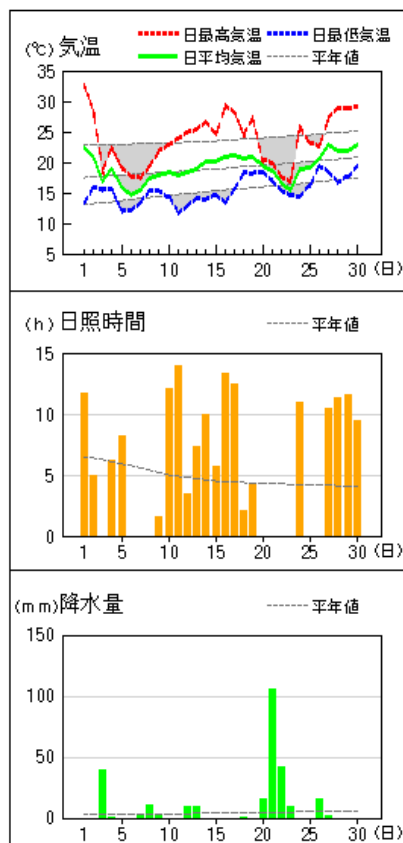
石巻



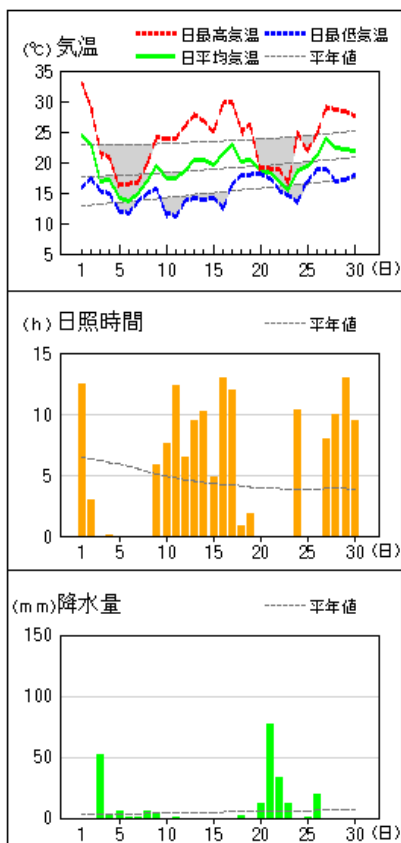
気仙沼



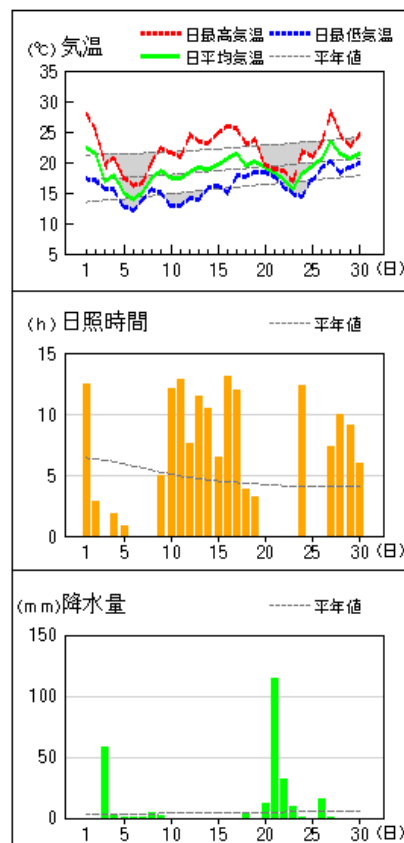
古川



白石

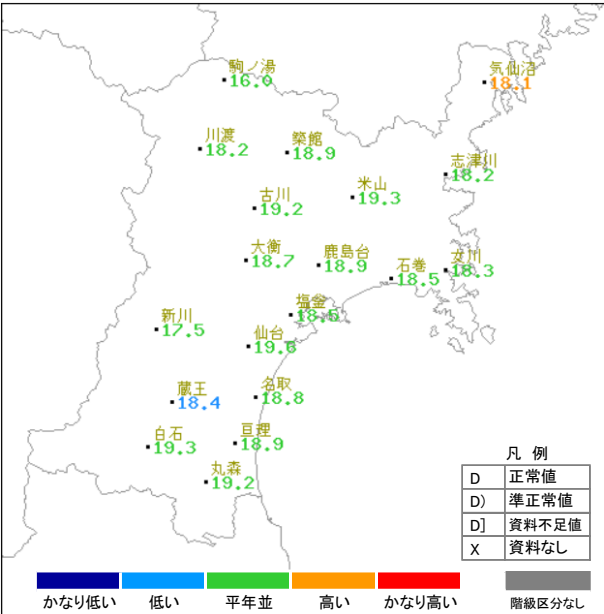


亘理

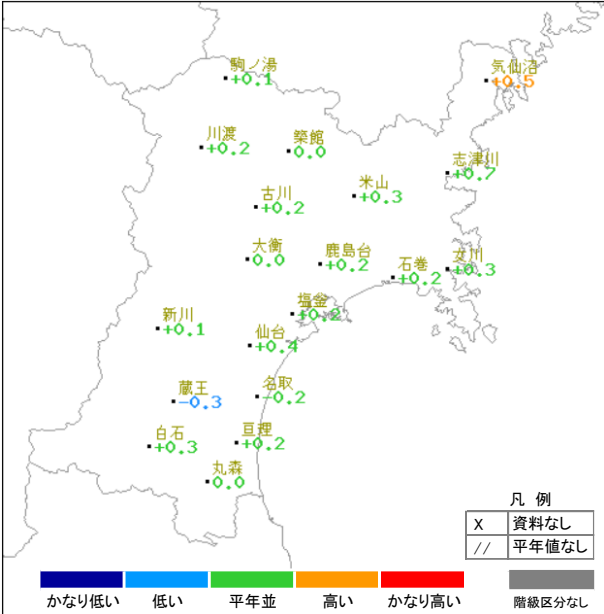


6 気象分布図

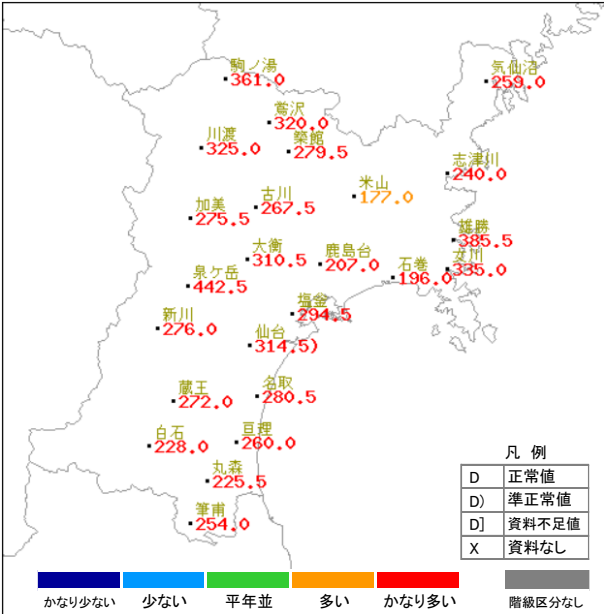
2026 年 6 月



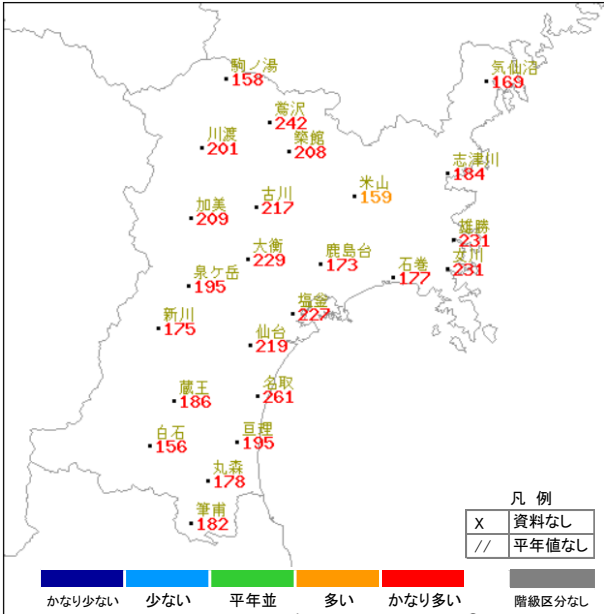
月平均気温 (°C)



月平均気温平年差 (°C)

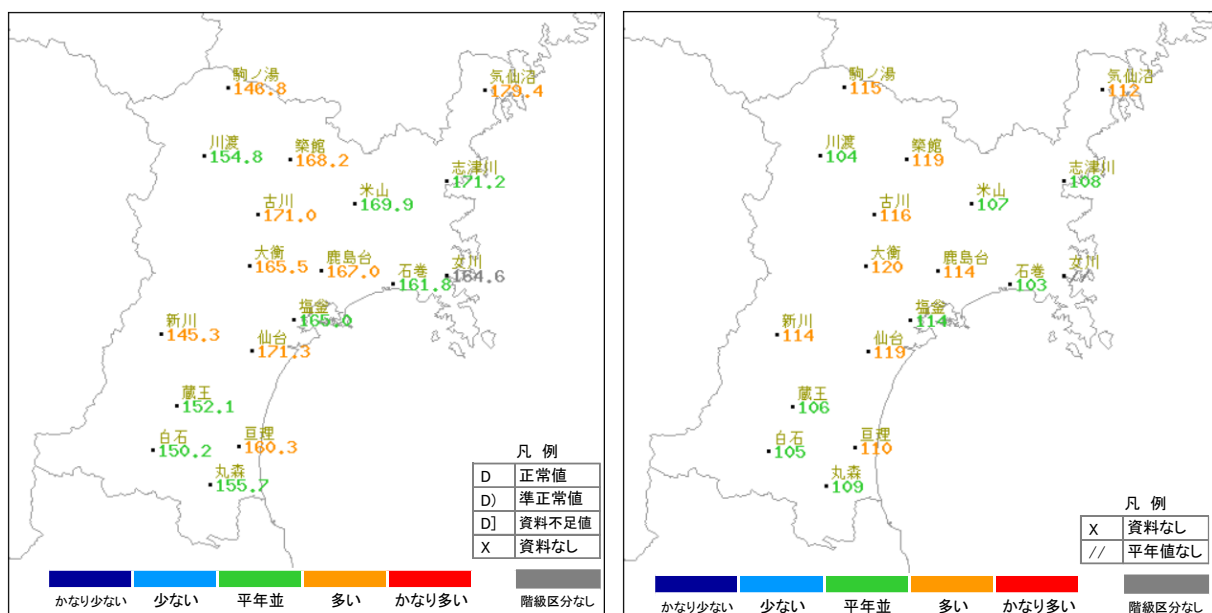


月降水量 (mm)



月降水量平年比 (%)

2026 年 6 月



月間日照時間 (h)

月間日照時間平年比 (%)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=040000&term=1month

[注意事項]

本資料内のデータは速報値となっており、後日内容の訂正・追加を行うことがあります。

また、本資料の著作権は仙台管区気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「仙台管区気象台の資料に拠った」旨、記載してください。

なお、営利を目的に増刷などを行う場合は、所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

仙台管区気象台気象防災部地域防災推進課

(電話) 022-297-8146